

絶賛放送中!?

<http://doublecast.survivart.net>

Double Cast

Wednesday, 28 March - Sunday, 22 April, 2007

Venue: Tokyo Wonder Site Hongo (2-4-16 Hongo Bunkyo-ku Tokyo, Japan 113-0033)

Time: 11:00-19:00 (Admission until 18:30) Closed: Mondays Admission: Free

Artists: Masaru Iwai / Yukihiro Taguchi Organize: Tokyo Wonder Site Curation: Survivart

Cooperation: Bunkyo City, Bunkyo Waste Collection Office. / MUSEUM OF TRAVEL

Contact: Double Cast Office Tel: 080-5644-0066 Email: dc@survivart.net

Masaru Iwai X Yukihiro Taguchi

岩井優 X 田口行弘

Emerging Artists Support Program 2006 “ダブルキャスト”

展覧会企画公募 入選企画

2007.03.28 | Wed. | - 04.22 | Sun. |

会場=トーキョーワンダーサイト本郷(〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16)

開館時間=11:00-19:00(入場は閉館30分前まで) 休館日=月曜日 入場料=無料

アーティスト=岩井優/田口行弘 主催=トーキョーワンダーサイト

企画・運営=Survivart(サバイバート) 協力=文京区文京清掃事務所/MUSEUM OF TRAVEL

お問合せ=Double Cast事務局(担当:長内) Tel: 080-5644-0066 Email: dc@survivart.net

 tokyo wonder site
Institute of Contemporary Art and
International Cultural Exchange, Tokyo

 Survivart


Double Cast

期間限定の放送局「Double Cast」が、トーキョーワンダーサイト本郷に出現。

本スタジオには、岩井優、田口行弘の二人のアーティストによって制作された撮影セットや事務所が設置され、

ここで実際に撮影・編集された映像プログラムは、「Double Cast」特設サイト及び動画共有サイトYouTubeから配信されます。

本展は、Webと撮影現場、これら二つのサイトから発信することで、展覧会というものの新たな発信方法と豊かな享受方法について探る試みです。

また、毎週末にはトークイベントを行うほか、期間中は随時二人のアーティストによるパフォーマンス等を開催し、スタジオ自体が生きた交流の場となるよう広く開放します。

最新のスタジオプログラムは、特設サイトにて確認することができますので、ふるってご参加・ご観覧ください。

イベント	
	<p>①=トークイベント(各回500円、定員30名、予約制、【参加方法】メール件名を「トーク予約」とし、本文に参加希望日・氏名・参加人数を明記してdc@survivart.net宛に送信して下さい) / ②=パーティー(参加自由、無料) / ③=キャンプ(プレゼンテーションとディスカッションとパーティーからなるイベント、500円、定員30名、予約制、【参加方法】トークイベントと同じ) / ④=ゲスト</p>
3/28	<p>19:00 ① オープニングレセプション ◎会場にて同時開催の3つの展覧会合同のレセプションとなります。(21:00終了)</p>
3/31	<p>14:30 ① Vol.1「ネットワークから考える」 ◎特集(アーティスト) + ドミニク・チェン(日本学術振興会外国人特別研究員【東京大学】) ◎本展で利用する動画共有サイト「YouTube」では、アニメやドラマなどの著作権問題が絶えず話題となっています。現代美術の実践やインターネットのプロジェクトなどで活躍中の二人をゲストに招き、ネットワークから見えてくる問題や可能性について議論します。(16:30終了)</p>
4/7	<p>16:00 ③ CAMP-6「本郷キャンプ」 ◎参加アーティストたち(岩井優+田口行弘)が、それぞれ作品について解説し、本展の問題意識についてディスカッションします。(19:00終了)</p>
4/8	<p>17:00 ① Vol.2「TOKYOから考える」 ◎ウレシカ(PingMag編集長) + ボール・パロン、オリビエ・テロー、藤高見右(Tokyo Art Beat) + マイク・クベック(SuperDeluxe) ◎バイリンガルな視点で、TOKYOのカルチャーを発信している人々をゲストに迎え、TOKYOのポテンシャルと未来について考えます。日英逐次通訳あり。※諸事情によりゲストが変更になる場合があります。(19:00終了) ◎Uleshka(PingMag) + Paul Baron, Olivier Thereaux, Kosuke Fujitaka(Tokyo Art Beat) + Mike Kubeck(SuperDeluxe) ◎Inviting the guests who deliver Tokyo culture from bilingual view, think about the potential and the future the city Tokyo holds. With Japanese / English interpreter. (Until 19:00)</p> <p>19:00 ② 田口行弘出国パーティー ◎4/10に日本を離れ、ベルリンに戻る田口行弘(参加アーティスト)のお別れパーティーを行います。詳細は「Double Cast」特設サイトをご覧ください。(21:00終了)</p>
4/14	<p>17:00 ① Vol.3「広告から考える」 ◎池田正昭(コピーライター/エディター) + マエキタマヨコ(コピーライター/クリエイティブ・ディレクター) ◎メディアを使って消費者の欲求を駆り立てる広告。広告の効能と犠牲になってしまうものとは何なのでしようか。雑誌の副刊から環境広告まで幅広く活躍中の二人に、広告の表と裏について伺い、欲望することについて、あらためて考えます。(19:00終了)</p>
4/21	<p>13:00 ① Vol.4「放送から考える」 ◎神保哲生(ビデオニュース・ドットコム代表) + 中野真紀子(翻訳家) ◎「YouTube」の認知度が50%を超えた昨今、個人がメディアを駆使し情報の受け手から発信者となることも不可能ではありません。マスメディアの神話も崩れつつあるこの時代に、独自メディアの重要性や可能性について話し合います。(15:00終了)</p>
4/22	<p>16:00 ① Vol.5「アートから考える」 ◎小崎哲哉([REALTOKYO] [ART iT] 発行人兼編集長) + 住友友彦(東京都現代美術館学芸員) + 福住廉(現代美術評論家/文化研究) ◎ネットワーク社会へと急速に移行しつつある現在、アートの価値はどのように位置づけられるのでしょうか。ゼロ年代におけるアーティストの試みやキュレーションという行為について複数の視点から議論します。(18:00終了)</p> <p>18:00 ② クローゼットパーティー 期間限定の放送局「Double Cast」のクローゼットパーティーを開催します。楽しく最後の夜に盛り上がりましょう!!(20:00終了)</p>

参加アーティスト

岩井優 | Masaru Iwai

1975年京都市生まれ。東京芸術大学美術科博士課程在籍。彼の作品は、都市の中に存在する身近な事物をモチーフとし、それらの「機能性」に注目してユニークな解釈を付与し、関わりがないと思われていた事物との間を繋ぐことで、コミュニケーションの可能性を生み出していきます。——ホームレスのブルーシートテントとラブホテルを組み合わせる/資源ゴミの回収コンテナを大量に繋げてパーティーを行なう/車を毛糸のニットで改造する。作品は観客に使用・参加を促し、体験することで記憶を定着させ、我々のもつ日常的な物に対する眼差しをアクティブな使用法へと変換されていきます。今回、岩井はトーキョーワンダーサイト本郷内に多くの人がアクセス可能な「ミーティング・スペース」を設置し、展示空間としてのホワイトキューブから、他者の意見に具体的に触れることができるパブリックスペースへと変化させます。その様子は日々撮影・編集され、Web上に公開されていきます。
<http://masariwai.exblog.jp/>



Masaru Iwai "Bin Can dining" (detail) 2005

田口行弘 | Yukihiro Taguchi

1980年大阪生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科卒。2005年よりベルリン在住。彼は身体性を強調したパフォーマンス、インスタレーションを主にドイツにおいて展開しています。ビニール袋をかぶり道行く人、公園で休んでいる人たちにホースで呼吸をさせてもらう「Gift(英語では贈り物、ドイツ語では毒)」。旧銀行での展示では、床のカーペットを剥がし、持ち上げた「Auf」など。彼の作品によって、息をすることやカーペットといった普段気にもとめないことが異様な出来事として我々の前に現れます。今回、田口は「Gift」を発展させ、撮影セットと組み合わせた大きなビニール袋を出現させます。膨張・収縮によって変容するインスタレーションは、期間中、実際に鑑賞者も袋の中へ入り、その中で行われる様々なイベントやレクレーションを通して、その空間を体験することができます。その体験は、私達がなにげなく接している物事を浮かび上がらせ、再考を促します。
<http://spazieren.exblog.jp/>



Yukihiro Taguchi "Gift 2006" Performance 2006



Double Cast

Date: 2007.03.28(Wed.) - 04.22(Sun.), Venue: Tokyo Wonder Site Hongo
<http://doublecast.survivart.net>

無料!!

レンタル・ミーティング・スペース

スタジオの一角に設けられた(ミーティング・スペース)を、東京を拠点に活動するアート関連団体および個人に開放します。ただし、使用中の様子をスタッフが撮影させていただき、その映像をYouTube上に公開します。この条件でもOK!という、場所に困っているみなさん、この機会にご利用下さい。詳細は「Double Cast」特設サイト(<http://doublecast.survivart.net>)でご確認ください。

Emerging Artists Support Program 2006 とは?

トーキョーワンダーサイトが主催する、若手の展覧会企画者を対象とした支援プログラム。その第一回目の入選作として、Survivartの企画が選ばれました。選考委員(五十音順、敬称略):小崎哲哉([REALTOKYO] [ART iT] 発行人兼編集長)、住友友彦(東京都現代美術館 学芸員)、太郎千恵蔵(美術家、多摩美術大学講師)、家村佳代子(トーキョーワンダーサイト プログラム・ディレクター)。

Survivartとは?

<http://survivart.net>

「お金が全てじゃない」から、「お金のことを考える」。Survivart(サバイバート)は、日本の芸術・表現の場を語ることを敬遠されがちだった「お金」というキーワードに正面から取り組み、展覧会、対話空間、出版物、アーティスト支援、イベントなど、コミュニティのネットワークを重視したサービスを提供している集団です。

トーキョーワンダーサイト本郷

TWS hongo

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16
TEL: 03-5689-5331
FAX: 03-5689-7501
Email: contact@tokyo-ws.org
URL: <http://www.tokyo-ws.org>

[交通案内] ●御茶ノ水駅・水道橋駅(JR総武線) ●水道橋駅(都営地下鉄三田線) ●御茶ノ水駅・本郷三丁目駅(東京メトロ丸ノ内線) ●本郷三丁目駅(都営地下鉄大江戸線) 各駅よりそれぞれ7分
*駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。



"Double Cast" Broadcasting station will be open for a limited time at Tokyo Wonder Site Hongo. The filming studio and the administration office that are created by two artists, Masaru Iwai and Yukihiro Taguchi, will be installed at the station. The actual visual programs will be filmed and edited in the studio, and they will be distributed on the "Double Cast" site and YouTube site. This exhibition attempt to explore the new ways of delivering exhibition and the various ways of enjoying viewing it, through distributing the exhibition from two sites, on the web and at the filming site (Tokyo Wonder Site Hongo). During the exhibition period, the station will be an open space for a lively communication. The talk events will be held on every weekend at the site, and two artists will show the performance as needed. The latest program is available to view on: <http://doublecast.survivart.net/en/>, so please come and join us at the station.